

# 藤沢市議会 9月定例会

# 村岡新駅設置の理由にしてきた武田薬品研究所を売却！ 大企業中心の大規模開発と村岡新駅設置は中止を！

## 大企業優遇の姿勢を追及！



決算特別委員の土屋俊則議員は、武田薬品工業が湘南研究所として建設した土地と建物を9月30日に信託会社である三菱商事UBSリアルティに売却した問題を取り上げ、藤沢市の大企業優遇の姿勢を厳しく追及しました。

武田薬品工業湘南研究所の誘致に神奈川県は約66億円（当初予算額）の補助金を出し、藤沢市も固定資産税や都市計画税を5年間で20億円程度減額するなど手厚い支援策をとり、JRの村岡新駅設置まで約束してきました。

### 武田薬品工業湘南研究所 誘致に多額の税金を投入

武田薬品工業が「藤沢市企業立地等の促進のための支援措置に関する条例」に基づき指定事業を開始したのは2011年3月。2020年9月30日

### 10年経過していない売却は「企業立地支援条例」に違反すると追及

村岡新駅建設と武田薬品工業などを中心周辺大規模開発には総額400億円も投入する計画です。藤沢市は来年3月にも方針を決定するとしています。県主導のヘルスイノベーションパーク計画は中止すべきです。

付けて土地建物を売却したことは、「条例」9条にある「10年間は指定事業を継続しなければならない」の規定に反するのではないかと質問。市は「創業研究」が現在も継続しているから届出等も必要ない」と答弁。しかし、当初武田薬品工業は創業研究を自己完結する形で行ってききましたが、研究が創業に結びつかず、湘南アイパークとして他企業に研究所への入居を募り、相乗効果で新たな創業のイノベーションの場に変化していきました。当初の創業研究と大きく変わったことは明らかです。さらに、雇用の問題でも当初は3000人を雇用し地域に貢献できると言ってきましたが、新聞では「300人〜400人に減る見通し」と報道されています。この点でも武田薬品工業の事業変更は明確です。

### 大企業支援型の大規模開発はやめるべき

村岡新駅建設と武田薬品工業などを中心周辺大規模開発には総額400億円も投入する計画です。藤沢市は来年3月にも方針を決定するとしています。県主導のヘルスイノベーションパーク計画は中止すべきです。

## 行政窓口業務の民間委託化は撤回を 味村議員決算反対討論



味村議員は決算に反対する一つの理由として藤沢市が進めている、国民健康保険の窓口業務など行政窓口業務の民間委託化をあげました。

窓口の民間委託化は国の方針を受け入れたもので、個人情報保護や偽装請負、行政サービスの後退、職員の専門性や継続性が失われ、市民サービスの低下につながるなど問題点が指摘されています。この窓口の民間委託化により正規・非正規職員は合計で130人ほどの削減になることが明らかになっています。市民にとって重要な窓口業務を安上がりの派遣社員に任せるような民間委託化は中止すべきです。



国民健康保険の窓口業務はすでに今年の4月から民間（パーソルテンプスタッフ株式会社）に委託されました。来年度から、同じ保険年金課の後期高齢者医療業務と国民年金業務、介護保険課の窓口業務が予定されています。さらに戸籍や住民票の交付を行う市民窓口センターも準備が進められています。

**日本共産党 藤沢市議団 市議会報告**  
No.286  
2020年10月31日（連絡先）Tel (25) 1111（内）5649  
（ホームページ）<http://www.ne.jp/asahi/jcp/fujisawa/>  
（E-mail）[f-kyosan@cityfujisawa.ne.jp](mailto:f-kyosan@cityfujisawa.ne.jp)

**法律・生活相談**  
毎月10日頃 午後1:30~  
ご希望の方は日本共産党議員団控室までご連絡ください  
(25) 1111（内線）5649



### ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください



藤沢市議会議員  
柳沢潤次



藤沢市議会議員  
土屋俊則



藤沢市議会議員  
山内幹郎



藤沢市議会議員  
味村耕太郎

# 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、検査・保健・医療体制の充実を！

## 山内幹郎議員 一般質問



新型コロナウイルス対策について取り上げた山内幹郎議員は、コロナ対策では、PCR検査を、高齢者施設・子どもや教育施設に積極的に実施すべきと質問。答弁はこれらの施設で働く市民は約17,500人、検査料は診療報酬では検査判断料含めて19,500円かかる、一回の検査で3億4125万円になり、何回も検査することは財政上できない。次に少人数学級の実現について質問し、教育長は「子どもたちにとっては授業に集中しやすい、発言機会が増える。教員にとっては児童生徒の個性や適性に応じた、きめ細やかな教育活

動ができる。子どもの学習意欲の向上につながる。」と評価。課題は、「大幅な教員の増員、施設の整備が必要。今後国に対して要望していく」と答弁。3つ目は、エアコン設置支援の問題で質問。生活保護利用者のエアコンが故障したときの修繕費の補助も出すべき。高齢者の低所得者向けのエアコン設置に対する市独自の支援策を打ち出すべきと質問しました。市はできないと冷たい答弁でした。



# 公立保育園の廃止ではなく存続・拡充し待機児童解消を

## 子ども文教常任委員会

### 柳沢潤次議員



藤沢市立保育園は現在14園残っています。「施設整備ガイドライン」では、基幹保育園5園、地域保育園6園については計画的建替方針を持つていますが、明治・柄沢・小糸保育園の3園については順次廃止して、民間に移行する方針です。今回、柄沢保育園の閉園方針が示され、来年度から新規入園児を受け入れないこととなります。市は「地区内の各施設が受け皿となることが見込まれる」としていますが、全市的にまだ保留児童が500人を超えている状況で公立保育園の廃止方針は撤回すべきです。保育の質の確保や保育士の処遇改善、コロナ対策の充実など公立保育園の果たす役割こそ重視すべきです。また、来年度から使用する中学校教科書の採択経過と結果について報告があり、社会科の歴史と公民の教科書が東京書籍に決まりました。育鵬社版が採択されなかったことは、教育現場の先生方や市民の意見が尊重された結果です。

# 腎友会提出の「重度障害者医療費助成制度の継続を求める陳情」全会一致で趣旨了承に！

## 党議員団：藤沢市は議会での事業継続の結論を尊重し削減はやめるべきと主張

「藤沢市腎友会」から毎年提出される「重度障害者医療費助成制度の継続を求める陳情」と「障害児者・透析者も含めた移動困難者に対する通院支援についての陳情」の2件が厚生環境常任委員会で審議され、全会一致で趣旨了承となりました。

藤沢市は、行財政改革の個別課題として福祉や子育てなど33事業の廃止・削減作業を進めています。すでに今年度で22事業の「見直し」が完了しています。「見直し」の対象にしている重度障害者医療費助成事業を削減するか否かは来年度中に結論を出すことになっていきます。議会の事業継続の結論を尊重し削減はやめるべきです。また、行財政改革での福祉の削減は許されません。



神奈川県建・湘南建設・湘南民商連名で提出された「新型コロナウイルスウィルス感染症についての陳情」  
湘南民商提出の「消費税率を5%以下に引き下げを求める陳情」は共産党議員団のみ賛成で趣旨不了承に！

国は3兆円の「地方創生臨時交付金」を決め、地方自治体に新型「コロナウ」イルス関連事業支援策を打ち出しました。藤沢市には27億7千万円が支給されます。この財源を活用して藤沢市は市内小規模事業者への支援をすべきです。また、消費税率10%への引き上げや、コロナ禍による追い打ちで、国民の消費は落ち込んでいます。消費税率を5%以下に引き下げ、小規模事業者の営業と生活を守る決め手になります。党議員団は両陳情に賛成しました。

### 9月議会での主な議案・陳情に対する各会派の態度と結果

議案・請願・陳情・意見書の要旨	共	民	市	湘	公	ア	委員会	結果
令和元年度藤沢市一般会計歳入歳出決算の認定について	×	○	○	○	○	○	本 会 議	可決
令和2年度一般会計及病院の補正予算（新型コロナ関係）2件（専決）	○	○	○	○	○	○	本 会 議	可決
令和2年度藤沢市一般会計補正予算（第5号）	×	○	○	○	○	○	本 会 議	可決
みどり豊かな・こころ豊かな環境つくるため伐採樹木等の再生に取り組むことを求める陳情（市民個人）	○	○	×	×	×	—	建設経済常任委員会	不了承
コロナ対策として地方創生臨時交付金を活用して市独自の持続化給付金・雇用調整助成金・家賃支援給付金の創設を求める陳情（湘南建設・湘南土建・湘南民商提出）	○	×	×	×	×	—	建設経済常任委員会	不了承
重度障害者医療費助成制度の継続と移動困難者の通院支援について2件の陳情（藤沢市腎友会提出）	○	○	○	○	○	—	厚生環境常任委員会	了 承
「善行老人憩いの家」のあり方についての検討を求める陳情（善行団地自治会等提出）	○	○	○	○	○	—	厚生環境常任委員会	了 承
別居・離婚後の面会交流についての法整備を国に求める陳情（市外個人）	退席	×	×	×	×	○	子ども文教常任委員会	不了承
国に対し「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」に提出を求める陳情（湘南民商）	○	×	×	×	×	—	総務常任委員会	不了承

共：日本共産党（4人） 民：民主・無所属クラブ（10人） 市：市民クラブ藤沢（9人） 湘：ふじさわ湘風会（6人+議長） 公：藤沢市公明党（5人） アク：アクティブ藤沢（1人） <○：賛成 ×：反対 △：継続 —：該当委員なし>